

伊是名島ホームステイ体験

修学旅行の一環として、沖縄伊是名島で2泊のホームステイを体験しました。ルーム長会議で決めた「目指せ！心の交流 in 伊是名島」をスローガンに、2年生148名が、島内36家族のもとで、家業体験、農業体験、島内史跡巡り、郷土料理作りなどに挑戦しました。島の人たちの思いに触れ、見聞を広めるとともに、一人一人が心を開いてコミュニケーションを図ることができたようです。



<参加した生徒の声>

「別れの船に乗るとき、友達が泣いているのを見て、今回の体験には大きな意味があるんだなと思った。」
「世間知らずの私たちに家族のように接してくれた。感謝。」
「畑仕事は近所の人とも協力していた。島の人は仲がいいんだ。」

朝読書と図書委員会活動

10分間の朝自習の時間に、春と秋の年2回、全校一斉の朝読書週間を設定しました。期間中は、ホームルームでの読書指導や図書室での本の紹介が行われ、図書委員の生徒も、各学級への図書の出前やポスターの掲示などの活動をしました。図書委員は、この他に、作家インタビューや国会図書館見学も行いました。

<参加した生徒の声>

「家で読む機会が全然ないから学校で読めてよかった。本ってなんかすごいよー。」
「人に言われたことって簡単に納得できないけど、本に書いてあることって素直に納得できる。」
「朝、本を読むとおちつくし、集中できるので素晴らしいと感じました。」



ボッチャ競技で交流体験

生徒会役員を中心とする本校生徒が、県立船橋特別支援学校を訪問して、高等部の生徒たちと交流の機会を持ちました。交流会のメインは合同レクリエーションで、両校それぞれ4チームに分かれてのボッチャ競技（ヨーロッパで四肢重度機能障害者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目）を行いました。本校生徒が自発的に車椅子を押したり、歩行が不自由な生徒の手を引くなど、自然にとけ込むことができ、親睦も深まったようです。



<参加した生徒の声>

「特別支援学校の先生方は、生徒がしゃべってもいないのに、何がしたいかわかっていて、すごい！」

厳しく 優しく 美しく、一人一人を大切にする学校 千葉県立船橋法典高等学校 ユニバーサルデザインによる学力向上プロジェクト



<体験活動編>

本校は、SNEモデル校や自己啓発指導重点校としての取組を踏まえ、生徒一人一人の知識、経験などの違いにかかわらず、高校の学習活動に全員が参加できるよう「ユニバーサルデザインによる学力向上プロジェクト」を展開しています。このプロジェクトの一環として様々な体験活動を行なったので、その一部を抜粋して報告します。

幼児とのふれあい体験学習

保育の重要性を理解しようと、2年生全員が家庭科の授業の一環として、市川の柏井保育園で「幼児とのふれあい体験学習」を行いました。3才から5才までの園児47人に対して、2年生はクラスごとに4回に分けて1対1の保育を体験しました。生徒たちは事前に、おもちゃを手作りしたり、絵本を選んで読み聞かせの練習を行うなど入念に準備して臨みます。本番では、園児が飽きないように、毎回少しずつ内容を変えて、絵本を読んだり、おもちゃに絵を描いたり、みんなで歌ったり、駆けっこをしたり、とにかく元気一杯で遊びました。子育ての大切さと難しさを肌で感じた様子でした。



<参加した生徒の声>

「子どもたちは元気過ぎて、これが毎日だと大変。両親に感謝しています。」
「将来保育士になりたいと思っている。この体験をこれからの人生に生かしたい。」（H22.11.27付け千葉日報より）



百人一首カルタ大会

文化委員会が主催する生徒会行事として、全校生徒が参加する百人一首カルタ大会を実施しました。正月の風物詩としてなじみが深く、伝統文化である「百人一首カルタ」を体験し、教養を高めると同時に、チームワークを育み、親睦を深めることがねらいです。3人のチームで、獲得した札の合計枚数を競い、優勝を目指して、大いに盛り上がりました。準備学習は、国語の時間や朝自習の時間を利用して行い、学年ごとのリハーサルも行いました。

<参加した生徒の声>

「広い体育館に150近くのチームが集まり、一斉に耳を澄まし読み手の声に集中する姿に感動。」
「他学年のチームとも対戦するので、上級生と身近に話すことができた。」



デイキャンプ体験

1年生全員が参加するデイキャンプ体験を、5月に葛西臨海公園で実施しました。体験のメインは、班に分かれてのカレーライスづくりです。引率職員が審査するカレーコンテストもあり、各班で気合の入った作品(?)が完成しました。共同作業の面白さが体感でき、新クラスの親睦も深まったようです。



<参加した生徒の声>

「入学したばかりでクラスに親しい友達はいなかったけど、みんなでわいわいカレーづくりをして、気付けばとも仲の良い友達になっていました。今までしゃべったことのない人も友達になれて、本当によかった。」
「葛西臨海公園で作ったカレーは、いつも家で食べるカレーと違って、おいしかったです。」

上級学校の模擬授業体験

「私が決める私の進路」をテーマに大学、短大、専門学校など14の上級学校による模擬授業が、2年生全員を対象に、本校で実施されました。当日は「アダム・スミス」「ビジネスマナー」「HTML」など様々なタイトルで、上級学校の先生による授業が展開されました。この他、1・2年生対象の進路学習として、外部講師による進路講演会、バスでの上級学校見学会なども実施しました。



<参加した生徒の声>

「お客さんに笑顔で帰ってもらおうのって難しいけど、美容師はやりがいがあると思った。」
「どの種目のスポーツトレーナーになるにも、心のケアが出来なきゃダメなことがわかった。」

通学路清掃

学年ごと学期に1回、通学路清掃を実施しました。毎回、正門方面（市川市）と裏門方面（船橋市）の二手に分かれ、班ごとにゴミ袋と火鋏を手に清掃活動に向かいました。周囲は住宅地なので、ゴミ袋を一杯にするほどの収穫はありませんでしたが、小さなゴミも見逃さずに拾いました。収集したゴミで一番多かったのはタバコの吸殻、2番目は食べ物の包装ゴミでした。地域の皆さんからの評判も上々です。



<参加した生徒の声>

「通学路がきれいになるのは素晴らしい。世の中にはお金では計れないことがたくさんあるのでは、と思った。」